



赤小だより

2月号

令和3年1月29日

北区立赤羽小学校

＜笑顔あふれる学校～にこにこ びんびん 自ら進んで～＞

寒さの中のあたたかさ

校長 石塚 博

本当に寒い日が続いています。あまりの寒さに身震いする時もあります。でも、子供たちは元気です。休み時間には、寒さをものともせず、走り回ったり、ボール遊びに興じたりしています。中には、暑くなってきたのか、上着を脱いでしまう子供もいます。子供たちのエネルギーを羨ましく思います。

もう一つ、元気や勇気をいただく出来事がありました。先日実施した、道徳授業地区公開講座のことです。



公開できないことは残念でしたが、各学級の道徳の学習を終えた後、“歌と手話の融合ユニット アツキヨ”さんをお招きしてコンサートをを行いました。“夢をもつ大切さ、諦めない強い心を伝える”ことが、コンサートの趣旨です。学校代表として、3・4年生が1時間ずつ参観しました。“アツキヨ”さんは、佐々木厚さん、中村清美さんによるデュエットのコンビです。CDを発売したり、NHK「みんなのうた」に出演したり等の活躍をしています。清美さんは、生まれつきの難聴で、頭上を飛ぶジェット機の音がやっと聞こえる程だそうです。その清美さん

の幼い頃からの夢は、歌手になることでした。音程をとることだけでも困難なのに、歌を歌うことは至難の業です。想像を超える努力があったのでしょう。

コンサートの最後は、「kiseki～もうすぐ起こる奇跡を信じて～」の演奏でした。夢に向かう真剣な生き様や心は、私達にあたたかく、そして、力強く伝わってきました。アツキヨさんが、夢を実現し、その後の数々の活躍につながったことは、まさに奇跡です。思わず、涙していました。参観した子供たちもそれぞれに感じ、学ぶことが大きかったことと思っています。

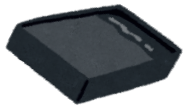
子供たちは、日一日と近付く、進学や進級への心の構えを少しずつ創りながら、学習のまとめに励んでいます。教職員も、子供たちに向き合い指導に力を注いでいます。季節は立春、厳しい寒さから、ようやく、さよならできると思いたいですが、そう願うのは案外大人だけかも知れません。子供たちからは、“いつ雪が降るのかな” “雪が積もってくればいいのに”という声が聞こえてきそうです。



1日	月	A5	読書月間(始) 安全指導日 委員会 (6時間目) なかよし活動	15日	月	A5	クラブ (6時間目) なかよし活動
2日	火	A4		16日	火	A5	避難訓練
3日	水	A4		17日	水	B5	
4日	木	A6	マーチング	18日	木	A6	マーチング
5日	金	A6		19日	金	A6	お別れスポーツ大会 (1~4年生 B5)
6日	土	D3	土曜授業日 (公開なし)	22日	月	A5	社会科校外学習 (5年)
8日	月	A5	クラブ (6時間目) 3年生クラブ見学 社会科見学 (6年)	23日	火		天皇誕生日
9日	火	A6	オリンピック・パラリンピック教育授業 (5・6年)	24日	水	B5	
10日	水	B5	社会科見学 (4年)	25日	木	A6	6年生を送る会 なかよし活動 マーチング
11日	木		建国記念の日	26日	金	A6	読書月間 (終) お別れスポーツ大会 (予)
12日	金	A6	新一年生保護者会				

☆スクールカウンセラー来校日☆ 中川SC 2月4日・18日・25日

篠村SC 2月5日・12日・19日・26日



令和2年度 席書会を終えて



毎年のことですが、席書会の凛とした雰囲気、そして書き初めの用紙に向かう子供たちの真剣なまなざしは、とてもいいものです。文字を美しく書くというのは、簡単なことではありません。校内に展示された作品を見ると、硬筆も毛筆も、一文字ずつ形を整えて丁寧に書こうと頑張ったことがわかります。手で書く文字だからこそ感じられる温かさを大切に、これからも美しい文字を書く努力を続けていってほしいです。

【 国語主任 三浦 みづほ 】

ぼくは、金しょうにえらばれてとてもびっくりしました。クラスみんなにはく手をしてもらってうれしかったです。

席書会で、「お正月」という字を書く時、先生から教わった事を考えながらていねいに書きました。筆を止める時と、字をすうーっとのぼすところが上手にできました。とても楽しくて、ぼくは習字が大好きです。

【 3年1組 近藤 伊織 】

私は席書会に向けて、赤小で6年間ずっと金賞だった姉に負けたくないという思いが最初でした。でも、初めて筆を持った時、そんな気持ちはなくなり、とにかく筆で書く事が楽しかったです。

本番は、「太く！大きく！力強く！」という事だけを考えて全集中しました。金賞をもらい、姉に少しだけ近づけたうれしくなりました。

【 3年1組 森兼 蘭子 】

わたしのお習字の先生は、祖母です。習字のことにいろいろ教えてもらっていたら、百まいちかくの半紙を使っていました。その時は、ずっと練習していたので足がしびれてしまいました。でも、がんばったおかげで冬休みの宿題は、すばらしい一枚になりました。

席書会の日、祖母がいないと書けないと不安に思っていました。練習したことを思い出してすべて本気で書いたことが、金賞につながったのがとてもうれしかったです。

【 3年2組 丸野 詩歩 】

わたしが、「お正月」の中で一番がんばったのは「月」です。二画目に「おれ」と「はね」があります。おれは、かくっとしないときれいな月には見えません。また、最後の「はね」は直角にはねないと月がピシっとしません。「月」は、「お正月」の中で一番大きく書こうと、ていねいにきれいにがんばって書きました。

はじめての席書会を終えて、「金賞です。」と先生から聞いたときはとてもうれしかったです。

【 3年2組 和田 悠加 】

声を出さず、しーんとした中で書き初めをしました。みんなが集中していたのでぼくも集中して書けました。「お正月」を大きく書くのがむずかしかったけど、楽しかったです。最後は、力の入れ方を考えながら、自分の名前をゆっくりとていねいに書きました。

【 3年4組 渋井 絆斗 】

